

事務事業評価シート(平成27年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
21223	特別保育事務	こども課	こども係	武井 庄治	桑原 さゆり	
		一次評価年月日	平成 28 年 6 月 20 日	連絡先〔内線〕	2504	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0371	保育園運営事務	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の 施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	2章	支え合いとやすらぎのまちづくり	
		節	(コード選択)	1節	地域で支える思いやりのある福祉の充実	
		項〔基本施策〕	(コード選択)	2項	子育て支援の推進	
目〔主な施策〕		(コード選択)	2目	保育サービスの充実		
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他		
事務期間	(開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	<input checked="" type="checkbox"/> 開始時期不明	<input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし	

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

保育園に通園する園児、辰野町に住所を有する1歳以上の就学前の児童及び保護者

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

保護者の子育てにおける様々なニーズに応えられるよう保育サービスを提供することで、安心して子どもを産み育てることができるようにする。

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

- 1 園児の早朝及び夕方の延長保育の実施(緊急保育を含む)
- 2 辰野町に住所を有する1歳以上の就学前の児童の一時的保育の実施
- 3 乳児保育(6ヶ月以上1歳未満)の実施
- 4 病児・病後児保育の実施

(3) 活動指標の設定と推移.....(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。[Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		26年度	27年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	延長保育実施園		4	5	5	1.00	5
	説明	延長保育を実施している保育園数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 延長保育を予定している保育園数				
②	指標名	一時的保育実施施設数		6	7	7	1.00	7
	説明	一時的保育を実施している施設数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 一時的保育を実施予定の施設数				

(4) 成果指標の設定と推移.....(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。[Do2]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		26年度	27年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)	
①	指標名	延長保育利用者数		160	175	180	0.97	180
	説明	延長保育を利用した人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実施年度からの推計				
②	指標名	一時的保育利用者数		156	250	150	1.67	150
	説明	一時的保育を利用した延べ人数		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等 実施年度からの推計				

(5) 総事業費(コスト)の推移 [Do3]

※事業費の算定方法 決算書・予算書等に記載の数字 按分計算による算定

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		26年度	27年度	27年度 (見込み)	達成率	27	年度 (見込み)
○総事業費(コスト概算)	=①+②			(千円)	52,812	52,125	50,449
対前年比	%				98.7	96.8	
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)					10,774	12,001	6,886
B) 一般財源(税金)					42,038	40,124	43,563
①事業費	(千円)				1,647	2,275	2,300
対前年比	%				138.1	101.1	
②人件費の概算					51,165	49,850	48,149
対前年比	%				97.4	96.6	
				年間人件費	年間人件費	年間人件費	
		課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	
		H25	H26	H27	H25	H26	H27
		H25	H26	H27	H25	H26	H27
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
非常勤等職員(臨時職員)	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)	17.00	17.00	17.00	0.00	17.00	17.00
					17,646	17,505	16,347
					33,519	32,345	31,802

指標化

(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果	
妥当性	1. 事業に対する町民のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある C 減少傾向にある	B 変化していない D かなり減少している 住民ニーズの具体的な把握方法をお書きください 入園の申し込み
	2. 国・県・民間との役割分担から、町が事業を実施する必要がありますか	B	A 町が主体となる必要がある C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる	B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 D 必要性がない
	3. 対象(受益者)の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある	Bの場合、その具体的な内容をお書きください
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
効率性	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	A	A すでに実施している B 今後は可能性がある C 今後も可能性はない	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 通常保育事務、子育て支援センター活用事業の中での情報共有
	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり D かなり余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり D かなり検討の余地あり	C・Dの場合、その具体的な内容をお書きください
その他	9. 民間企業・住民団体との協働の可能性はありますか	A	A すでに実施している B 可能 C 困難 D 検討中	A・Bの場合、その具体的な内容をお書きください 病児・病後児保育事業を上伊那生協病院「病児保育室いちごハウス」に委託

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **口**を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針>(イを選択した場合のみ口を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

改革改善案(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等を記入します。)	28年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
利用希望のある延長保育を28年度から羽北保育園でも実施する。これにより町内全保育園で延長保育の対応が可能となる。また、28年度小野保育園の施設改修により、改修後から乳児保育を同保育園で開始する。	[反映内容] 羽北保育園での延長保育の実施

(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。口をチェック
保育園で預かる園児の低年齢化に対応したり、延長保育・緊急保育、一時保育など様々な保護者の要求に対応した事業を展開していく。子育て支援に力を入れていく必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 **口**を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記<今後の展開方針> a~e を選択